

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年11月9日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年11月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【2号機原子炉建屋オペレーティングフロア内の遠隔操作重機の不具合について】 2号機原子炉建屋オペレーティングフロア内の片付け作業を行うため、遠隔操作重機を操作したところ、操作油圧低およびバッテリー電圧低の警報が発生し、起動できないことを協力企業作業員が確認。 設備の調査を行ったところ油等の漏洩はなく、バッテリー電圧についても正常値であることを確認。 原因は、エンジン始動時にセルが空転する異音が確認されていることから、エンジンスターター部の部品に異常があるものと推定。 なお、オペレーティングフロア内片付け作業は、他の遠隔操作重機を代用することで計画どおり完了出来る見込み。 今後、不具合調査を行い、異常箇所の部品について交換を行う予定。	GⅢ	11月3日